

風まち・潮まち・港町

# みたら、通志

〔特集〕

# 御ニツポ 御手洗

みたら、

もうひとつの  
御手洗を捜そう！

●御手洗ものごたり  
なぜ、御手洗か？

―御手洗の地名と水のはなし―

●なんでも伝言板

・豊町名物「水上花火大会」  
・せとうちおさんぽクルーズ

御手洗沢

御手洗瀉

御手洗川

御手洗不重

御手洗場

御手洗宮

御手洗溪谷

御手洗海岸

御手洗公園

御手洗崎

御手洗溪谷

御手洗公園

御手洗神社

御手洗公園

御手洗川

御手洗崎

御手洗谷



豊町観光協会

# 富島

## みたらい通志

2005.7月.No.16

楽しい夏休みも始まり、1年で1番島が賑わう暑い夏の到来。夏祭りを皮切りに、俳句会・七夕花火大会・各地区の盆踊りと行事が目白押し。海水浴に魚釣りに、自然をゆったり満喫して過ごしていただきたいものです。

御手洗と名のつく物件を特集しました。山、川あり、橋、池、神社、祭あり色々あるものですね。将来全国の御手洗さんに集まっていたら、御手洗全国サミットが開催できれば楽しいでしょうね。

今秋、11月3日満舟寺十一面観音をご開帳の予定です。是非、多数のお参りをお持ち申しております。

(豊町観光協会会長 村尾征之)



(写真上)瀬戸内海のへソ、広島県大崎下島御手洗港。国の重伝建地区に選ばれて今年で11年目を迎える。

(写真中)山口県光市室積も北前船で栄えた古い港町。海商通りでみつけたみたらい公園のサイン。

(写真下)広島県廿日市市にある御手洗川は、瀬戸内海にそそぐ二級河川。水鳥が集まる川としても有名だ。



[表紙のことは]

御手洗…という地名は全国にどれくらいあるのだろう。編集スタッフのひと言から、今回こんなユニークなマップが誕生しました。全国の御手洗つながりのみなさま。これを機に末長におつきあいを!!

# 御手洗の高燈籠

たかどうろう

(広島県呉市豊町大崎下島)

港町御手洗のシンボルである「石の高燈籠」。江戸後期天保三年(八三三)の建立。側面に「太平夜景」の文字が刻まれている。向こうに見えるのはコンクリート製の灯台。

# 全国の御手洗物件、大集合!!

御手洗川に御手洗池、御手洗神社に御手洗橋……。あるあるある……。搜してみるとけっこうありました。日本のなかの御手洗という地名。今号は御手洗つながりということで、島を飛び出し、御手洗を捜す旅に。地図で、ネット、目を点にしながら調べまくったもうひとつの御手洗の特集です。(ニッポン全国御手洗マップ調査隊一同)

特集

# ニッポン 全国

もうひとつの

御手洗を捜そう!

# 御手洗マップ

みたらい

# みたらい燈籠堂

とうろうどう

(山口県光市室積)

御手洗と同じように北前船の寄港地として賑わった室積。御手洗港を望むみたらい公園に平成三年に復元された木製の高燈籠。みたらい燈籠堂」と粋な名前がつけられている。

# もうひとつの 御手洗を捜そう！

御手洗は丈<sup>奇</sup>下島<sup>だけ</sup>ではない！  
いったい全国に御手洗の名のつくところはどれくらいあるのだろう。大崎下島(豊町)の御手洗の他にいくつがある…というのは以前から知っていたのだが、はっきりとした場所や数、その実体はよくわからない。そこで今号のみたらい通志では「ニッポン全国みたらいマップ」と題し、全国の御手洗と命名されるすべての物件(人名は含まず)を徹底的に調査し、それをマップにしてみよう…という、無謀で不毛な企画に挑戦することになった。

## 宮島、廿日市、室積…

### 身近なところに

### 御手洗物件はあった。

調査といっても、ほとんどネットと地図等でコツコツ調べるといふ地道な作業。細かい地図を目で追っていると頭がクラクラしてくる。息抜きも兼ねて近場の物件は実際に現地に行つて検証してみた。

まずは安芸の宮島。世界遺産のこの島に御手洗川という川がある。紅葉で名高い紅葉谷を流れる川で、厳島神社の北側を抜け、海にそそぐ美しい川だ。



### 御手洗川(みたらいがわ)

宮島のまん中を流れる御手洗川。神の島宮島ならではの名前。紅葉谷近くで石碑を発見。

また、この宮島の対岸にある広島県廿日市にも同じ御手洗川という名の川がある。おまけにこの川には御手洗橋という橋まで架かっており、思わぬ収穫だった。最後は、山口県光市室積にある御手洗湾。海岸沿いにあるみたら公園には港町室積のシンボルとして復元されたみたらい燈籠堂という木製の立派な高燈籠がドーンと建っている。なんだかとてもややこしくなったが、御手洗物件はこんなカンジで容赦なく次々と出現してくるのだった。



### 御手洗湾(みたらいわん)

かつて北前船で賑わった室積の港。象鼻ヶ岬一帯の海をこう呼ばれている。



### 御手洗橋(みたらいばし)

廿日市の御手洗川に架かる小さな橋。JR宮内串戸駅のすぐ近くにある。

「みたらい」か  
「みたらし」か、  
御手洗をどう読むか？  
御手洗と書いて「みたらい」と読む。私たちにとってはあたり前のことなのだが、世間では「おてあらい」と読むのが一般的だ。いろいろ調べると、京都より青森までの東日本では御手洗と書いて「みたらし」と読むところが多く、西日本ではほとんどが「みたらい」と読む。ただ九州の一部では、御手洗と書いて「おちようず」と読むところがある。同じ御手洗という漢字三文字なのだが、場所によって読み方がいろいろ違うのも興味深い。最良目かもしれないが、御手洗は「みたらい」と読むのがいちばん美しい響きだと思っただが、「声に出して読みたい日本語」というベストセラーになった本があるが、この中に御手洗(みたらい)は出てこない、残念。(調査隊小原 潔)



### みたらい燈籠堂 (みたらいとうろうどう)

山口県室積みたら公園にある木製の高燈籠。

# 全国の御手洗いろいろ

御手洗心園  
御手洗崎

御手洗  
御手洗川



**御手洗池 (みたらいいけ)**  
岡山県笠岡市にある菅原神社にある池。眼鏡橋が有名。



**御手洗祭**  
(みたらしまつり)  
京都・下鴨神社の足つけ神事。みたらし団子の発祥の地としても有名。

**御手洗海岸 (みたらいかいがん)**  
和歌山県新宮市の王子ヶ浜。波が荒いので有名。



**御手洗神社**  
(みたらいしんじや)  
大分県の南西。大野市にある神社。

**御手洗祭 (みたらしさい)**  
京都・北野天満宮の夏祭り。無病息災を祈願。7月7日に行われる。



**御手洗水橋 (おちようすずいばし)**  
福岡県篠栗町にある橋。近くに御手洗の滝がある。



**御手洗場**  
(みたらしば)  
三重県伊勢神宮内宮前、五十鈴川の岸通にある祓場(みそぎば)。



**御手洗のバス停**  
(みたらい)  
岐阜県白川郷近くのバス停の名前。



**御手洗溪谷 (みたらいけいこく)**  
奈良県のほぼ中心、近畿随一といわれる有名な溪谷。



**御手洗池 (みたらしいけ)**  
茨城県鹿島神宮にある池の名前。

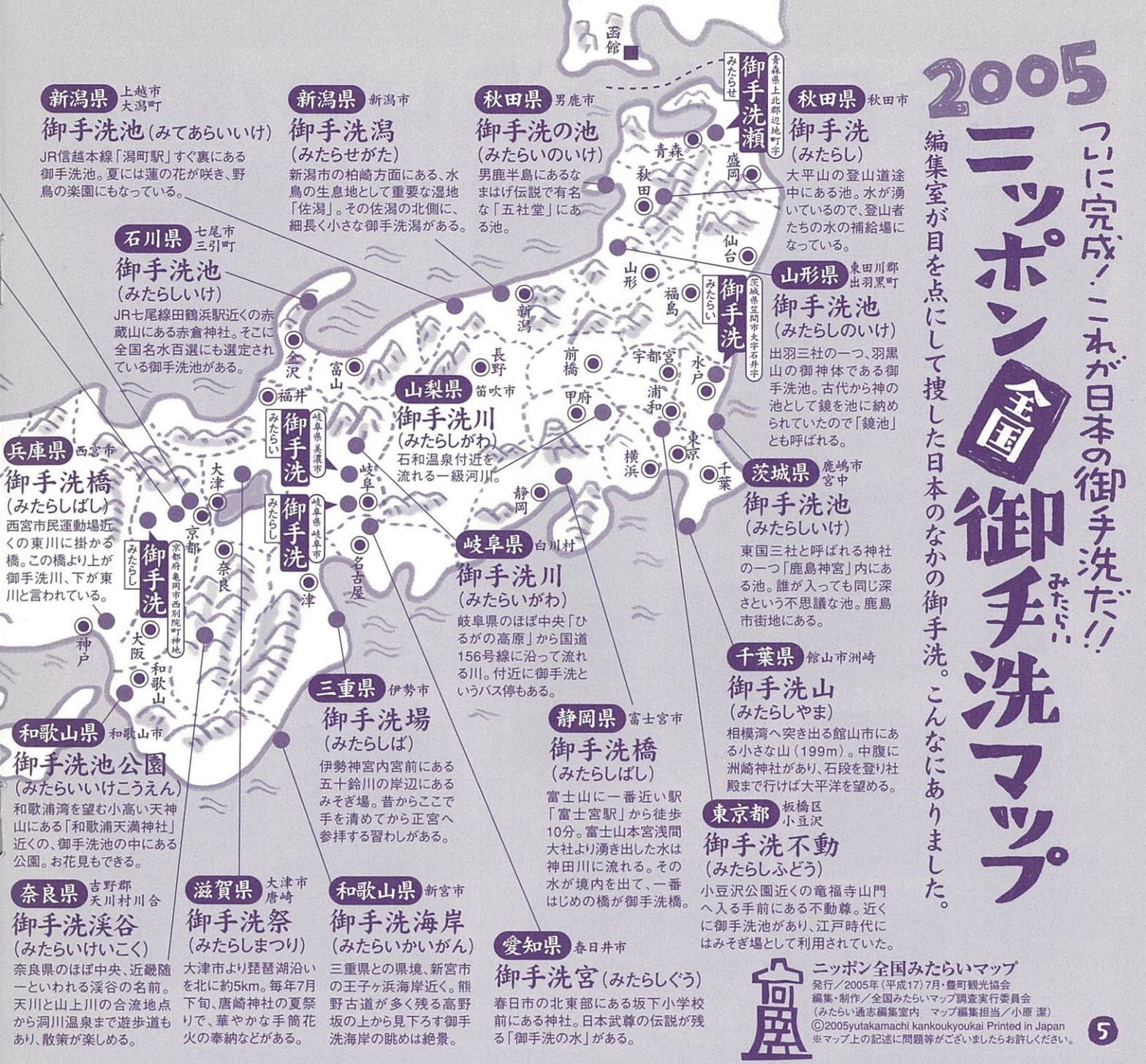


**御手洗池公園 (みたらいいけこうえん)**  
和歌山市和歌浦湾を望む公園。山口県室積にはみたらい公園というのがある。

# 2005 ニッポン全国御手洗マップ

ついに完成！ニッポンが日本の御手洗だ!!

編集室が目を点にして捜した日本のなかの御手洗。こんなにありました。



**新潟県** 上越市 大潟町  
**御手洗池** (みてあらいいけ)  
 JR信越本線「湯町駅」すぐ裏にある御手洗池。夏には蓮の花が咲き、野鳥の楽園にもなっている。

**新潟県** 新潟市  
**御手洗瀧** (みたらせがた)  
 新潟市の柏崎方面にある、水鳥の生息地として重要な湿地「佐潟」。その佐潟の北側に、細長く小さな御手洗瀧がある。

**秋田県** 男鹿市  
**御手洗の池** (みたらいのいけ)  
 男鹿半島にあるなまはげ伝説で有名な「五社堂」にある池。

**秋田県** 秋田市  
**御手洗** (みたらし)  
 大平山の登山道途中にある池。水が湧いているので、登山者たちの水の補給場になっている。

**石川県** 七尾市 三引町  
**御手洗池** (みたらしいけ)  
 JR七尾線田鶴浜駅近くの赤蔵山にある赤倉神社。そこに全国名水百選にも選定されている御手洗池がある。

**山梨県** 山梨市  
**御手洗川** (みたらしがわ)  
 石和温泉付近を流れる一級河川。

**山形県** 東田川郡 出羽黒山町  
**御手洗池** (みたらしのいけ)  
 出羽三社の一つ、羽黒山の御神体である御手洗池。古代から神の池として鏡を池に納められていたので「鏡池」とも呼ばれる。

**兵庫県** 西宮市  
**御手洗橋** (みたらしばし)  
 西宮市民運動場近くの東川に掛かる橋。この橋より上が御手洗川、下が東川と言われている。

**岐阜県** 岐阜市  
**御手洗** (みたらし)  
 岐阜県岐阜市にある御手洗。

**岐阜県** 白川村  
**御手洗川** (みたらいがわ)  
 岐阜県のほぼ中央「ひるがの高原」から国道156号線に沿って流れる川。付近に御手洗というバス停もある。

**茨城県** 鹿嶋市 宮中  
**御手洗池** (みたらしいけ)  
 東国三社と呼ばれる神社の一つ「鹿島神社」内にある池。誰が入っても同じ深さという不思議な池。鹿島市街地にある。

**和歌山県** 和歌山市  
**御手洗池公園** (みたらしいけこうえん)  
 和歌浦湾を望む小高い天神山にある「和歌浦天満神社」近くの、御手洗池の中にある公園。お花見もできる。

**三重県** 伊勢市  
**御手洗場** (みたらしば)  
 伊勢神宮内宮前にある五十鈴川の岸辺にあるみそぎ場。昔からここで手を清めてから正宮へ参拝する習わしがある。

**静岡県** 富士宮市  
**御手洗橋** (みたらしばし)  
 富士山が一番近い駅「富士宮駅」から徒歩10分。富士山本宮浅間大社より湧き出した水は神田川に流れる。その水が境内を出て、一番はじめの橋が御手洗橋。

**千葉県** 館山市 洲崎  
**御手洗山** (みたらしやま)  
 相模湾へ突き出る館山市にある小さな山(199m)。中腹に洲崎神社があり、石段を登り社殿まで行けば大平洋を望める。

**奈良県** 吉野郡 天川村 川合  
**御手洗溪谷** (みたらいけいこく)  
 奈良県のほぼ中央、近畿随一といわれる渓谷の名前。天川と山上川の合流地点から洞川温泉まで遊歩道もあり、散策が楽しめる。

**和歌山県** 新宮市  
**御手洗海岸** (みたらいかいがん)  
 三重県との県境、新宮市の王子ヶ浜海岸近く。熊野古道が多く残る高野坂の上から見下ろす御手洗海岸の眺めは絶景。

**愛知県** 春日井市  
**御手洗宮** (みたらしぐう)  
 春日市の北東部にある坂下小学校前にある神社。日本武尊の伝説が残る「御手洗の水」がある。

**東京都** 板橋区 小豆沢  
**御手洗不動** (みたらしふどう)  
 小豆沢公園近くの竜福寺山門へ入る手前にある不動尊。近くに御手洗池があり、江戸時代にはみそぎ場として利用されていた。



**ニッポン全国みたらいマップ**  
 発行/2005年(平成17)7月・豊町観光協会  
 編集・制作/全国みたらいマップ調査実行委員会  
 (みたらい通志編集室内 マップ編集担当/小原 潔)  
 ©2005 Yutakamachi Kankoukyukai Printed in Japan  
 ※マップ上の記述に問題等がございましたらお許しください。

教えてください、あなたの近くの御手洗物件。

御手洗物件といってもトイレのことではございません。御手洗と名のつくところなら何でもOK。この地図で紹介されていない、あなたの近くの御手洗を教えてください。

**佐賀県** 鳥栖市立石町  
**御手洗の滝**  
(おちようずのたき)

佐賀県の東端、鳥栖にある御手洗の滝。一の滝・二の滝とある滝群でキャンプ場も併設。

**福岡県** 久留米市御井町  
**御手洗池**  
(みたらいいけ)

久留米市内にある九州最大の社殿を誇る「高良大社」。境内にある御手洗池には厳島社が祀られている。

**長崎県** 五島市  
**御手洗崎**  
(みたらいさき)

五島列島の「福江島」にある岬の名前。この地域には「御手洗」という名字の人も多い。

**熊本県** 荒尾市  
**御手洗池**(みたらいいけ)

三井グリーンランド内にある大きな池。アトラクションはないが、来館者の憩の場になって親しまれている。

**熊本県** 上益城郡甲佐町  
**御手洗橋**  
(みたらいばし)

熊本市内より車で約30分。石積みアーチ橋が美しい御手洗橋。阿蘇大明神が手を洗ったとされる清流に架かる。

**鹿児島県** 出水郡鹿児島  
**御手洗ダム**  
(みたらいだむ)

鹿児島県の北西部にあるダム。1982年に完成した高尾野川水系、御手洗川からの水を取める。

**山口県** 光市室積  
**みらたい公園**  
(みたらいこうえん)

山口県の東南にあたる光市の御手洗湾に面した公園。復元された「みらたい燈籠堂」や山頭火の句碑などもある。

**大分県** 豊後大野市  
**御手洗神社**  
(みたらいじんじや)

大分県の南西部・大野市にある神社。境内には樹齢1,000年と推定されるナギの巨木や、中・小の古墳群が点在する。

**広島県** 廿日市市  
**御手洗川**(みたらいがわ)

廿日市市にある二級河川。流れも緩やかで水鳥も多い。昔神武天皇が衣を洗ったことから名がついたと言われている。

**広島県** 宮島町  
**御手洗川**  
(みたらいがわ)

世界文化遺産の島、宮島の弥山付近から流れる紅葉谷と白糸川の合流後、清盛神社前を流れる川を御手洗川と呼ばれる。

**島根県** 松江市  
**御手洗滝**  
(みたらいたき)

太平山(503m)にある高さ30mの滝。どんな日照りのときでも枯れたことはなく、観光名所にもなっている。

**京都府** 京都市左京区下鴨  
**御手洗祭**(みたらしまつり)

世界遺産にも選ばれている下鴨神社で毎年土用の丑の日に、境内の御手洗池に、足をつけ無病息災を祈るお祭りがある。

**京都府** 京都市上京区馬喰町  
**御手洗祭**  
(みたらしさい)

毎年7月7日に北野天満宮で行われる、無病息災を祈願する夏の行事。同日に七夕祭もあり、多くの観光客で賑わう。

**岡山県** 笠岡市吉浜  
**御手洗池**  
(みたらいいけ)

笠岡市「吉浜菅原神社」内にある、眼鏡橋の前にある池。千株あるカキツバタが有名。

**御手洗**  
(みたらい)

広島県呉市豊町

**愛媛県** 松山市  
**御手洗鼻**  
(みたらいばな)

松山市に浮かぶ興居島南側にある鼻の名前。合併で地名の御手洗は消えてしまったが、地元では今でも呼び継がれている。

**大分県** 佐伯市狩生  
**大御手洗の滝**  
(おおみたらいのたき)

JR日豊本線狩生駅から彦岳(639m)への登山道の途中にある。近くに小御手洗の滝もあるらしい……。

**愛媛県** 松山市道後  
**御手洗川**  
(みたらいがわ)

道後温泉街をくぐる川。石手川の分流で、護国神社付近を西に横切り、最後は瀬戸内海へ流れ出る。

**高知県** 須崎市  
**御手洗川**(みたらいがわ)

高知市から西に約30kmに位置する須崎市。須崎市役所近くの大間駅のすぐ横を流れ、須崎湾へ注ぐ一級河川。

# ゆたかまち句集

十六

手をつなぎしも戦死の報も螢の夜 道女

蝉しぐれふる里瘦せてしまひけり 梅月

摘果了ふ園に夕蝉戻り鳴く 巢鳩

星ひとつ副はず港の夏の月 清水

月澄むや笙の音海を渡るらむ 和子

はたはたや遊女童女の二人墓 幸子

海の青吸ひ込んでゆく大夕焼 利子

草刈る手休めて祈る原爆忌 郁子

古稀近し色鮮やかな膳の茄子 紀久子

黄蜀葵黄昏月を追ふて果う 久子

朝靄に突と飛び立つ雉子高音 ユキ子

夜の雷石鎚山を真近にし 恵美子

## 俳句・和歌を募集中!

みなさまからの俳句、和歌を常時募集しています。  
豊町に限らず、テーマは自由。  
たくさんの投稿をお待ちしております。

[あて先]

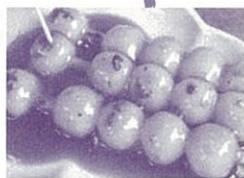
〒734-0302 広島県呉市豊町御手洗  
豊町観光協会「ゆたかまち句集」係まで



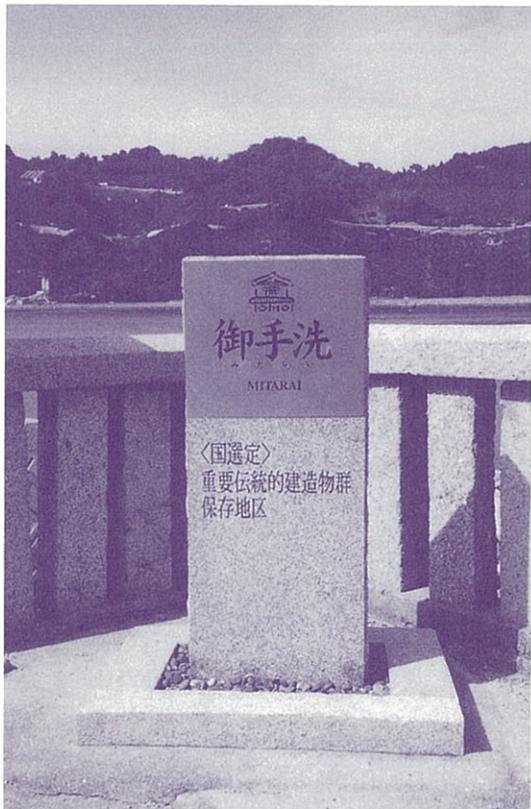
## 御手洗ものがたり 16

# なぜ、御手洗か？

### みたらし団子から全国御手洗サミットまで



みたらし団子は御手洗団子と書く。



国の重要伝統的建造物群保存地(重伝建)に選ばれたのをキッカケに設置された記念碑。住吉神社境内、石の太鼓橋を渡った海側にある。

の好きな食べ物がある。親指大の餅を串に刺し、タレか餡をかけたものである。みたらし団子は京都市の下鴨神社(加茂御祖神社)が発祥の地とされている。

後醍醐天皇(一二八八〜一三三九)が境内にある御手洗池で水をすくったところ、最初に泡がひとつ浮き、やや間を置いて四つの泡が浮き上がったところから、その泡を団子に見立てて作ったという話からその名がついたといわれているが、御手洗の地名と同様水と縁のある話である。

今回特集した日本全国の御手洗という名の場所等が、なぜその名が付けたのか、その起源はいったったのかぜひ知りたいところだが、いずれの場合でも水と縁の深い話が残っているに違いない。御手洗という名前を縦軸に、水にまつわる話を横軸にして「全国御手洗サミット」ができれば現代的な「御手洗像」が生まれるのではないだろうか。

「環境」がキーワードの現代において、「環境」の核とも云える水について御手洗で話し合いの場をもつことができれば、古代の御手洗と現代の御手洗が時空を超えて直結するのではあるまいか。

(長濱要悟)

## 御手洗の地名と水のはなし

文政六年(一八二三)の町用覚(現在の町勢要覧のようなもの)には、御手洗町の名前の由来について

『菅原道真公が本川の井戸で御手を洗われたので、「御手洗」の文字を地名にした。また、神宮皇后が御手を洗われたからであるという説もある』

(豊町史・資料編一五一頁御手洗町開闢之事)

と記されている。

ところが文政二年(一八一九)の国郡

志御編集下弾書出帳(こくぐんしした社しらかきだしちょう)の中に宇津神の由来を述べた項があり、その中に「イザナギのミコトがお体の汚れを洗い流されたゆえ身洗いの島と云い、のち転語してみたらひと言うようになり、今は御手洗と書くようになった」

(同編・一一〇頁・右社由来左に書記申候)

と記載されていて、つまり、御手洗という地名の起こりには三つの説があるのである。

ところで、みたらし団子という女性



天満宮の管公の井戸。名前の由来は今でも謎だ。



# いたかま なんでも伝言板



## ●8月6日は豊豆町七夕納涼祭 水上花火大会(2,000発)



いつもは静かな島の夜も、この日はかりは賑やかに。どこから見ても重要ななる。

### 豊町七夕納涼祭のごあんない

- 開催場所/大長港フェリーターミナル
- 開催日時/8月6日(土)  
荒天の場合8月7日(日)  
18:30~21:00 ステージライブ(ジャズ演奏他)  
21:00~21:40 水上花火大会(2,000発)
- 昨年度の人出/3,000人
- 駐車場/約600台分 屋台等:約10軒
- 主催/七夕納涼祭実行委員会(豊町商工会青年部)
- お問合せ/豊町商工会事務局  
TEL 08466・6・2020 担当・田阪

「ビュー——ン、ドド——ン」  
さあ、今年もやってみよう。2000発の花火が島の夜空を彩る。豊町名物「水上花火大会」。呉市になっても例年どおり、開催いたしません。大長港沖に碇泊する船から打ち上げられる花火はまさに絶景。海岸線すべてがビューポイントといえま

す。こんな身近な距離で、こんなのにびり、この迫力で見れる花火大会……というのは、そうざらにはありません。ビールを片手に至福の時間をお楽しみください。また島外者の方は、テント・車中泊・野営を覚悟の上、ご参加ください。

## ●島にまつりがやってくる 豊豆町の祭りいろいろ(自々秋)

御手洗夏祭り  
7月最終金・土曜日。  
夜更けまで海岸通りを櫓を廻す。



大長櫓祭り  
9月第4日曜日。  
4台の櫓を威勢よく練り廻す。

久比秋祭り  
10月第1土曜日。櫓廻し・獅子舞。  
巫女舞をおこなう。



久比盆踊り  
8月14~15日。小皿を両手に持つ「てしよ踊り」が珍しい。

沖友秋祭り  
9月第1日曜日。  
獅子舞・追儺の舞をおこなう。



10月~11月の  
毎週金・土曜日

## ●どこでも乗降り自由 今年もスタートせとうち おさんぽクルーズ

大好評の「せとうちおさんぽクルーズ」がいよいよ今年も出航します。周遊エリアは瀬戸内海の下蒲刈島—上蒲刈島—大崎下島—大崎上島—大三島—大久野島—生口島の7島。期間は10月~11月(期間は未定、昨年は毎週金・土曜日。2日間乗り降り自由なバスボートの料金は大人5000円、小人2500円。(一日だけなら大人4000円、小人2000円) 観光施設なども利用できる特典付きでこの価格。見逃せません。

### せとうちおさんぽクルーズの航路



宮島・広島方面からの西ルートと三原・尾道方面からの東ルートがあり、瀬戸内海を周遊。

●お問い合わせ/瀬戸内海汽船 TEL082-253-1212

■…読者からのお便り  
★…編集室からのお返事  
(今回はNが担当)

# おたより

読者の広場

たくさんのお便りありがとうございます。  
「みたらい通志」の感想や、  
豊町を訪れた感想・豊町への希望なども  
お便りください。お待ちしております。

■夢ぶらぎでみたらい通志、見ました。御手洗には行った事はないですが、えらい愛情こもった情報誌があるな！と感心。今回三社めぐり、夢ぶくらむ特集で7月中にでも一度、みたらいに足を運んでみようかなと…(公益アクシヨンのガイド付で楽しさ倍増)故郷がこんな場所だったらしいなと思った。これを機に自分の故郷をもっと知りたくなった。広島からは近いのかな？みたらい通志これからも楽しみにしています。

しかし暑いですなー  
(川村由恵・広島県)

★暑いですなえ。でも、大汗かきながら御手洗の三社をお参りすると「利益倍増疑いなし！」

■みたらい通志楽しみにしています。八幡宮のこと、菊本家のこと、12歳までの悪ガキ時代に戻る思いです。  
(今田秀三・神奈川県)

★たまにはお帰りにください。タイムスリップしますよ。



■いつかまたお訪ねしたいと思いつつ。(黒田杏子)

★10年前の報の大句会は伝説になりつつあります。御手洗の町並みは変わることなく、先生のまたのお越しをお待ちしています。

■既に葉桜となりましたが、

観光・行楽にと絶好の季節となりました。ところで、いつも「みたらい通志」を送付していただき、ありがとうございます。毎回、どんなことが掲載されているのか大きな期待を抱きながら、送られてくる「みたらい通志」を開いています。今後とも、ふるさとの過去・現在そして将来の情報をお知らせください。  
(越智興一・広島市)

★今号は御手洗からちよっとそれてみましたが、いかがだったでしょうか。



大好評の「輪挿し」

■4月初旬に母の七回忌で御手洗を訪れました。三回忌以来でしたが、格子窓にすだれと竹の花さしが、いかにもすずしげで、又季節の花がきれいに飾っていて、古い家屋がほどよく修理され、又道には小路も含めてすごくきれいに掃き清められゴミ一つ落ちていませんでした。町の人々の気持ち伝わってくるような落ちついたすがすがしい雰囲気を感じました。乙女座の中をのぞき、又松浦時計店をのぞかせてもらい、ゆっく御手洗の小道を歩き、楽しみました。重伝建を考える会の皆様と住民おひとりおひとりの方々の努力に敬意を表し

たいと思います。

(昭和30年代前半の住民)

★昭和30年代から、基本的に御手洗は変わってないと思います。また、変わらないのが御手洗の魅力だと自負しています。「歩く早さで時間の流れる町・御手洗」にお帰りになって、歩んできた道を振り返ってみるのもいいのではないのでしょうか、というのが私たちの提案です。



御手洗のやぐら祭。

■「みたらい通志」いつも楽しみにしています。若い時は夏祭りのタイコの音が耳について眠れぬ夜もありましたが、年齢をとりました。ふるさとの情報がどんなことでも知りたいです。  
(神垣勝己・綾瀬市)

★ドン・デン・ドンの太鼓の音が今年も鳴り響きました。ヤグラをひっくり返して、「よーやったよーやった！」という囃し声も昔と同じです。7月22・23日が祭りでした。

■9月19日に観光案内をしていただいた森と申します。私たちが全くの無知でしたのでご苦労をおかけしたと思います。丁寧なご説明で島の歴史や生活などがよくわかりまし

た。充実した島の時間を過ごすことができました。午後からは頼田さんにもお宅を見せていただきました。よろしくお伝えください。台風の被害を目の当たりにして、大変なことと思いましたが、今後お体を大切に、みなさんに島のすばらしさを伝えてほしいと思います。ありがとうございます。  
(森・大阪府)

★お客さんをガイドするということはお客さんから教わるということでもあります。ガイドしたり教わったり、つかの間とはいえこれが交流でしょう。



手入れの行き届いた頼田家の庭

■編集後記

どこの島でも地域でも長い歴史があるのですが、御手洗はかなり特殊な歴史を背負っています。御手洗を学ぶと江戸時代の第三次産業が解ります。今回特集した日本全国の御手洗にもそれぞれ独自の歴史があるでしょうね。叶うものなら全部訪ね歩いてみたいものです。  
(N)



御手洗の御手洗。かくれた穴場です。ぜひ、ご利用を!



- 寛文6年(1666) 町屋敷割り藩より許され、人家が建ちはじめる
- 正徳3年(1713) 町年寄り(大長村の統轄下)が置かれる
- 宝暦9年(1759) 常盤町を中心とした大火(11月)
- 文化3年(1806) 伊能忠敬が御手洗を測量した(3月1~3日)
- 5年(1808) 町庄屋が独自に置かれる(初代柴屋)
- 文政9年(1826) シーボルトが寄港する
- 11年(1828) 千砂子波止の築造(11~12年)
- 11~13年 住吉神社造営(大坂 鴻池善右衛門寄進)
- (1828~30) ※千砂子波止の築造以後、住吉町の埋立が進んだ
- 嘉永6年(1853) 吉田松陰が長崎行き途中に立ち寄る
- 元治1年(1864) 三条実美ら五卿が多田勘右衛門宅(竹原屋)に寄寓する(7月22日~24日)
- 明治12年(1879) 御手洗町が大長村より独立
- 昭和31年(1956) 1町2村合併して豊町となる
- 平成6年(1994) 国選定 重要伝統的建造物群保存地区となる

### 豊町(御手洗)への交通のご案内



- 今治から大長まで…高速艇で30分
- 竹原から大長まで…高速艇で30分
- 仁方から大長まで…高速艇で30分
- 三原から大長まで…高速艇で55分
- 呉から大長まで…高速艇で1時間
- 広島から大長まで…高速艇で1時間25分(または)高速バスと高速艇で約2時間
- 広島空港から大長まで…ジャンボタクシーと高速艇で約1時間30分
- 大長から御手洗まで…バスで3分(または)徒歩15分
- 大長から久比まで…バスで約10分(または)レンタサイクルで20分
- 大長から沖友まで…バスで10分(または)レンタサイクルで25分

※情報誌「みたらい通志」は広島市本通り「夢ぶらざ」、「県民文化センター」「エソール広島」にも置いてあります。

プレゼント  
コート

大崎下島のご当地ラベル

純米酒

御手洗

(720ml)

3名様にプレゼント

▶絵ハガキセット



平成15年の大長檸檬酒まつりで誕生した大崎下島のご当地ラベル「御手洗」。製造元は誠鏡・まぼろしでおなじみの竹原中尾醸造。どこにも売っていない島内だけの限定モノを3名様にプレゼント。また、お便りを送っていただいた読者の中から抽選で5名の方に絵はがきセットのプレゼントもあります。

■応募方法/ハガキに「純米酒・御手洗希望」と書いて、住所・氏名・年齢・職業・電話番号、そして「みたらい通志」に対するご意見、ご感想をお書き添えのうえ、下記までお寄せください。抽選で3名様にプレゼントいたします。当選は発送により発表にさせていただきます。

■あて先/〒734-0302 広島県呉市豊町御手洗 豊町観光協会「みたらい通志」プレゼント係

■締め切り/平成17年12月31日(当日消印有効)

※お寄せいただいたお便りは、本誌の読者広場のページでご紹介させていただくことがあります。匿名希望の方は、あらかじめペンネームをお書き添えください。



観光案内(観光の問合わせ・ガイド申込等)  
●潮待ち館(豊町観光協会)  
TEL・FAX 08466-7-2278